

■ 東北メディカル・メガバンク機構

設置目的 東日本大震災における被災地の長期健康調査のための大規模コホート調査による医療健康福祉情報とゲノム情報をつなぐ新たな複合バイオバンクの構築及び次世代生命医療情報システムの研究拠点形成を通じた人材養成の推進により、医療資源の有効的活用等による医療過疎問題の改善及び先進的ゲノム医療の実現を図り、もって東北地方の復興に資する。

■ 総合技術部

設置目的 技術職員(専ら教育研究の支援に従事する者に限る。)の能力等の向上を図り、及び適正な配置を実現することにより、本学の教育研究に関する技術的支援を行い、もって本学における教育研究支援体制の一層の充実に資する。

■ 教養教育院

設置目的 本学の学生に対し幅広い教養を身に付けさせるため、高等教育開発推進センターと連携して教養教育の実施及び支援を行い、もって創造力豊かで高い問題解決能力を有する指導的人材の養成に資する。

■ マイクロシステム融合研究開発センター

設置目的 集積化マイクロシステムの研究開発拠点として、企業等との連携によりマイクロシステム融合技術の開発を推進して半導体集積回路分野における我が国の国際的な競争力の強化に寄与するとともに、情報・通信、製造、医療等の多様な分野において当該技術の実用化を図る。

■ 省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンター

設置目的 スピントロニクス素子と論理集積回路とを融合した革新的な省エネルギー論理集積回路を開発し、及びその技術に係る産学連携拠点の構築を図ることにより、次世代半導体分野における我が国の国際的な競争力の強化に寄与するとともに、低炭素・省エネルギー社会の実現に貢献する。

■ 電気通信研究機構

設置目的 本学の電気、通信、電子及び情報の各分野の研究者及び技術者の英知を結集し、災害に強い情報通信ネットワークの構築及び世界をリードする革新的研究開発を通じて、被災地である東北における情報通信・エレクトロニクス産業の興隆、さらに我が国における新しい情報通信・エレクトロニクス分野の新産業創出に寄与し、社会的課題にこたえる戦略的研究の推進、地域政策及び国家政策への貢献並びに産学連携研究の推進を行う。

■ 材料科学共同研究センター

設置目的 材料科学の研究開発拠点として、中国上海交通大学との連携により材料科学分野における共同研究を推進して、世界最高水準の研究成果の創出及び指導的人材の養成に資するとともに、学術及び産業技術の発展に寄与する。

■ 国際集積エレクトロニクス研究開発センター

設置目的 集積エレクトロニクス技術を研究開発し、及びその技術に係る国際的産学連携拠点の構築を図ることにより、次世代集積エレクトロニクス分野における我が国の国際的な競争力の強化に寄与するとともに、当該分野の技術の実用化及び新産業の創出を目的とする。

■ リーディングプログラム推進機構

設置目的 関係部局と連携し、世界に通用する博士課程の学位プログラムの企画、実施及び支援を行うことにより大学院教育の充実を図り、もって大学院の学生に対しふかみ力と独創力を身に付けさせ、広く産学官にわたりグローバルに活躍する指導的人材の育成に資する。

■ 附属図書館

所蔵冊数 (2013年3月31日現在)

区分	種別	本館	医学分館	北青葉山分館	工学分館	農学分館	計	
蔵書冊数	図書	和漢書	1,545,205	166,546	82,947	172,686	82,793	2,050,177
		洋書	1,146,809	250,859	304,116	179,902	61,536	1,943,222
		計	2,692,014	417,405	387,063	352,588	144,329	3,993,399
	雑誌	和雑誌	25,996	4,786	2,267	3,825	3,844	40,718
		洋雑誌	16,993	8,685	7,131	4,209	1,796	38,814
	計	42,989	13,471	9,398	8,034	5,640	79,532	

利用状況 (2012年度)

区分	本館	医学分館	北青葉山分館	工学分館	農学分館	計
入館者	559,796	199,094	59,104	118,827	48,742	975,861
学外閲覧者	27,924	1,253	2,576	103	414	32,270
貸出図書	170,623	21,491	18,437	47,782	9,849	268,182
レファレンスサービス	9,860	3,819	3,094	4,753	1,950	23,476
情報検索サービス	16,051	8,137	1,392	2,139	878	28,597
文献複写	9,222	33,996	3,203	9,079	1,843	57,343

蔵書の特徴

1. 国宝	史記 孝文本紀第十(平安時代) 類聚國史 卷第二十五(平安時代)
2. 貴重本	和漢書820点(うち狩野文庫574点) 洋書110点 } 計930点
3. 特殊文庫等	狩野文庫(前記の国宝2点を含む約108,000冊)、和算関係文庫、西蔵大蔵経(デルゲ版)、漱石文庫、阿部(次郎)文庫、晩翠文庫、大類(伸)文庫、児島(喜久雄)文庫、石津(照瑩)文庫、梅原(未治)文庫、矢島(玄亮)文庫、柳田(民蔵)文庫、和田(佐一郎)文庫、須永(重光)文庫、木下(彰)文庫、高柳(真三)文庫、宮田(光雄)文庫、伊東(信雄)文庫、河野(与一)文庫、中野(正)文庫、中村(吉治)文庫、平山(諦)文庫、松本(金寿)文庫、柳瀬(良幹)文庫、金谷(治)文庫、ヴント文庫(Wilhelm Wundt)、ケーベル文庫(Raphael von Koeber)、シュタイン文庫(Friedrich Stein)、ゼッケル文庫(Emil Seckel)、チーテルマン文庫(Ernst Zitelmann)、ヴェルフェル文庫(Georg Würfel)、秋田家史料、晴山文書、齋藤養之助家史料